

平成23(2011)年5月7日第91号

# 学校だより

## 東日本大震災募金活動等

4月16日、23日、30日の3回にわたり、中高生のボランティアが行いました募金活動などが、一応終了しました。多くの保護者各位のご支援を頂戴しました。心から感謝申し上げます。寄せられた義援金額は下記の通りです。

合計で**¥50+\$3,272.16**となりました。

	4/16 \$	4/23	4/30 \$	合計
募金	¥50+ 620.61	369.95	375.32	¥50+1,365.88
洗車	349.00	463.01	350.32	1,162.33
パークセール	110.25	252.90	381.80	744.95
計	¥50+1,079.86	1,085.86	1,107.44	¥50+3,272.16

義援金の送金先は、茨城県、宮城県、岩手県、福島県の各県が、同様に甚大な被害を受けたのでありますが、大地震、大津波、原発事故による放射線被害の三重苦の被害を受けた福島県の子どものための教育・学習活動に資するために、福島県教育委員会にしたいとボラン



ティア活動をした中高生と話し合っています。送金方法ですが、私(校長)が7月、健康診断などの用務で一時帰国しますので、その際に日本国内から送金した

(カーウォッシュの高校生メンバー等) と思っています。

尚、30日開催された映画会での義援金につきましては、現金820ドルが集まりました。全額をガイアシンフォニー宛の震災義援金口座に送金され、被災地へと寄付させて頂くこととなりました。この820ドルは、石巻や陸前高田などの被災地の幼稚園、小学校などの学校給食&おやつ(一日あたり650食分)の、安全で新鮮な野菜の調達、調理、安心なおやつを通してのメンタルケアなどに使われる予定です。この映画監督である龍村さんの奥様のご自身で被災地へ足を運び、寄付金を手渡ししてくださいませ。その様子や報告は‘大根プロジェクト’のHPで日々アップデートされたものを見ることができます。

## ヒューストン日本語補習校

Japanese Educational Institute of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077  
Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)  
Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

## 平成23年度課題図書のご案内

今年度の課題図書が下記の通り決定され、三水会センター図書館に届きました。これらの図書は、読書感想文コンクールの対象ともなります。是非読んでください。(出版社)

### 【小学校低学年】

ものすごくおおきなプリンのおかげ(教育画劇)  
がっこうかっぱのイケノオイ(童心社)  
アクリイにおまかせ(小峰書房)  
エディのやさいばたけ(福音館書店)



### 【小学校中学年】

ヤマトシジミの食卓(くもん出版)  
わたしのとくべつな場所(新日本出版社)  
忘れないよトル・ジュッシュ(文研出版)  
ホスピタルクラウン。Kちゃんが行く(佼成出版社)  
笑って病気をぶっとばせ!

### 【小学校高学年】

こども電車(金の星社)  
天風の吹くとき(国土社)  
犬どろぼう完全計画(文溪堂)  
クジラと海とぼく(アリス館)



### 【中学校】

聖夜(文藝春秋)  
スピリットベアにふれた島(鈴木出版)  
夢をつなぐ:山崎直子の四〇八八日(角川書店)

### 【高等学校】

野川(河出書房新社)  
マルカの長い旅(徳間書店)  
光が照らす未来:照明デザインの仕事(岩波書店)  
備考①小学校対象の図書は各3冊、中学校対象各2冊、  
高等学校対象は各一冊購入しました。

②課題図書の貸出期間は1週間で、1家族2冊迄。



## 学習参観学級懇談会始まる

今年度の学習参観は4月30日、5月14、21日の3授業日に開催され、先週の第1回目は幼稚園部と小学部1年生でした。入園・入学してわずか5回目の授業日の学習参観でしたが、



多分保護者の皆さんは「どのようにしているかなあ」とか「寂しがっているのではないか」「友達と仲良くしているだろうか」等々、気掛かりなことが一杯だったと思います。

6時間目の学級懇談では担任の先生から教育目標や教育方針、学級経営などについて説明を聞いたことだと思います。担任と保護者の意思の疎通や共通理解をすることによって、子どもたちの成長を促進したいと思います。

ここで、一つお願いがあります。私が本校へ校長として赴任して以来、たったの1回として先生方から、保護者に対する悪口を聞いたことがありません。どうぞ、保護者の皆様も先生のことについて悪口等を言わないでください。私の教育経験上、特に、子どものい

るところでそのような事を口にしますと、決して良い教育的効果が上がらないだけでなく、人格形成上、好ましい事にはならないものです。よろしくお願ひ申し上げます。

### 一時帰国などについて・・・ご留意ください

例年、現地校の修了と共に沢山の子どもたちが一時帰国をしますが、その際には、必ず届を学校に提出してください。正に想定外の事が、当地や一時帰国中の場所において発生し、安否確認などの要がある場合も想定しなければなりません。また、日本での体験入学を予定している家庭では、私（校長）から受入校の校長と地教委宛の受入依頼書を発行致しますので、届には、その旨も記載してください。但し、受入依頼書を発行する前に、事前に予定している体験入学先の了解を得ておいてください。依頼書には、受入校名を記載する必要がありますからです。（6月18日迄に提出）

## パトロールマニュアルの一部訂正について

過日配布しました今年度のマニュアルに中で、下記の箇所の訂正をお願いします。

3頁 パトロール時間【午後の部】  
(誤) (正)

12:20 集合 → 12:10 集合  
尚、この件については、別紙にてお知らせとお願いをさせていただきます。ご参照ください。

## 時間を守る事の大切さ・「登校」

新年度が始まって1ヶ月経ちました。規則正しい学校生活の1番目は、「登校時刻を守る」ことです。

学校の校時表では、「園児児童生徒登園登校」の時間帯は「8:45～8:55」となっています。

そして、「8:55～9:05」が「学級活動」。

第1時間目の開始が、「9:05」です。

つまり、8時55分迄には登校完了をしていないと、学校生活の足並みが乱れてしまうことになります。車の渋滞で時には遅刻することもあるかと思いますが、毎回、同じ子どもが遅刻する傾向もあります。

子どもが始業からキチンと学習活動に取り組むことができるよう、ご協力ください。

### 〔海外子女作文コンクールに応募しよう〕

校内締切りは6月18日です。詳細は担任の先生から案内がありますが、一人当たりの応募は作文(1)・詩(1)・短歌(3)・俳句(3)で1部門でも全部門でも応募可。多くの児童生徒の応募を期待します。

## ◆パトロール当番予定表5月14日◆

～よろしくお願ひします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1リーダー	小2	28	本郷太智
		29	岩井桃子
		30	小島愛佳
		31	木本侑那
		32	木村紗羅
		33	松本 瑠
		34	一ノ瀬奈々
★PM1リーダー	小3	1	大原希海
		2	武正 暦
		3	村上葉月
		4	横地 遙
		5	平野美愛
		6	村田萌歌
		7	室井康利